







令和7年度自動車整備士技能検定試験〔学科試験〕

〔自動車電気装置整備士〕

R7. 10. 22

問題用紙

〔注意事項〕

1. 問題用紙は、試験開始の合図があるまで開いてはいけません。
2. 試験時間は、**13時30分から14時50分まで**となります。
3. 問題用紙と答案用紙は別になっています。解答は答案用紙に記入して下さい。
4. 答案用紙の「受験地」、「種類」、「番号」、「氏名(フリガナ)」、「生年月日」の欄は、次により記入して下さい。なお、これらの記入がない場合、正しくない場合は、失格とします。
 - (1) 「受験地」、「種類」の空欄には、黒板等に記載された数字を正確に記入し、該当する○で囲んだ数字を黒く塗りつぶして下さい。
 - (2) 「番号」の空欄は、受験票の数字を正確に記入するとともに、該当する○で囲んだ数字を黒く塗りつぶして下さい。
 - (3) 「氏名(フリガナ)」の欄は、漢字は楷書で、フリガナはカタカナで、正確かつ明瞭に記入して下さい。
 - (4) 「生年月日」の欄は、該当する元号を○で囲み、年月日はアラビア数字で、正確かつ明瞭に記入して下さい。
5. 答案用紙の「実技試験」の欄は、該当する言葉の上の○を黒く塗りつぶして下さい。
6. 答案用紙の解答欄は、次により記入して下さい。
 - (1) 解答は、問題毎に**最も適切なものまたは不適切なものを1つ**選んで、答案用紙の注意事項に従い、答案用紙の解答欄の①～④の数字を黒く塗りつぶして下さい。なお、2つ以上マークするとその問題は不正解とします。
 - (2) 所定欄以外には、記入したり、マークしたりしないで下さい。
 - (3) マークは、HBの鉛筆を使用し、黒く塗りつぶして下さい。ボールペンは使用できません。
良い例  悪い例      (薄い)
 - (4) 訂正する場合は、プラスチック消しゴムできれいに消して下さい。
 - (5) 答案用紙を汚したり、曲げたり、折ったりしないで下さい。
7. 簡易な卓上計算機(四則演算、平方根($\sqrt{\quad}$)及び百分率(%))の計算機能だけを持つもの)の使用は認めますが、それ以外の計算機や電子通信機器類を使用してはいけません。
8. 試験会場から退場するとき、問題用紙は持ち帰って下さい。(答案用紙は持ち帰らないこと)
9. その他、試験員の指示に従って受験して下さい。

【 No. 1 】

原子に関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) 原子は1個の電子と、いくつかの原子核からできている。
- (2) 原子核は(+)電気を、電子は(-)電気をもっているが、原子のそれぞれの(+)と(-)の電気の量は等しい。
- (3) 中性の物質から電子が飛出すと物質は(+)となり、反対に電子が飛込めば(-)となる。
- (4) 原子を構成している一番外側の軌道を回っている電子は軌道から離れて、他の原子の軌道に移りやすく、このような電子を自由電子という。

【 No. 2 】

電気抵抗に関する記述として、**適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) 電圧が同じでも導線が細いと電流が良く流れ、導線が太いと流れにくい。
- (2) 電気抵抗は導線の太さ(断面積)に比例し、導線の材質によっても変わる。
- (3) 同じ寸法の導線でも、鉄の抵抗は最も小さく、又銅の方が銀よりも小さい。
- (4) 銅線の場合は温度が1℃上昇すると、その抵抗は約0.004倍だけ増加する。

【 No. 3 】

電気回路に関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) 多数の抵抗が直列に接続されている場合の合成抵抗は、各抵抗を加え合わせたものとなる。
- (2) 抵抗が直列に接続されている場合は回路に流れる電流はどこでも同じである。
- (3) 抵抗が並列に接続されている場合は各抵抗には回路に加えられた電圧が同じように加わる。
- (4) 抵抗が並列接続の場合の合成抵抗は、各抵抗値の逆数の和になる。

【 No. 4 】

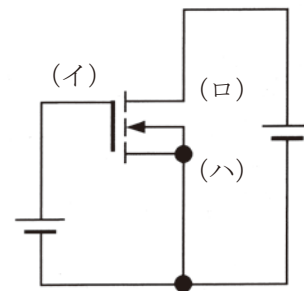
半導体素子に関する記述として、**適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) ダイオードは端子に加える電圧の極性によって通電したり通電しなかったりする特性があるため、交流を直流に整流することはできない。
- (2) 幅の狭いN型半導体をP型半導体で挟んだ構造のトランジスタを、NPNトランジスタという。
- (3) 負特性サーミスタは温度が上昇すると電気抵抗が大きく減少するので、大きな負の温度係数をもった抵抗体である。
- (4) 発光ダイオード (LED) は、発熱がほとんどないが、所要電圧が高いため、電子回路には利用されない。

【 No. 5 】

図に示す電界効果トランジスタ (FET) 回路において、(イ) から (ハ) の電極の名称に当てはまるものとして、下の組み合わせのうち、**適切なもの**はどれか。

- | | (イ) | (ロ) | (ハ) |
|-----|------|------|------|
| (1) | ドレイン | ソース | ゲート |
| (2) | ゲート | ドレイン | ソース |
| (3) | ゲート | ソース | ドレイン |
| (4) | ソース | ドレイン | ゲート |



【 No. 6 】

電磁誘導作用に関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) コイルに磁石を近付けたら離したりするとコイルに起電力が発生し、コイルに電流が流れる。
- (2) コイルに交わる磁束が変化することによって起電力が生じる現象を電磁誘導作用という。
- (3) 磁石のN極およびS極の作る磁界の中で導線を磁力線と直角に動かすと、導線に磁気的変化が起こり、起電力が発生する。
- (4) 電磁誘導作用により発生する起電力の大きさは、磁束密度、導線の長さ、導線の運動する速さに反比例して小さくなる。

【 No. 7 】

2進数と論理回路に関する記述として、**適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) トランジスタの回路素子数が 100 個程度のIC（集積回路）をLSI（大規模集積度IC）という。
- (2) 自動車用マイコンの機能は、中央処理装置（CPU）、記憶装置（メモリ）の二つの要素のみで構成されている。
- (3) 2進数の1桁分の情報を1バイトの情報といい、8バイトを一つにまとめたビットという単位も使われる。
- (4) 信号の基本形は「ONかOFFか」の二つの状態を表す信号で、論理回路は2進数の電気信号をデジタル処理している。

【 No. 8 】

鉛バッテリーの点検と清掃に関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) バッテリー最低液面線以下で使用を続けるとバッテリー内部の部位劣化が促進され、寿命を縮めるばかりでなく、爆発の原因となることがある。
- (2) 電解液の点検や補水を行う場合は、必ず保護メガネ、ゴム手袋を着用すること。
- (3) 清掃作業を行う前には、車体金属部分を素手で触って静電気を逃がしてから行う。
- (4) 清掃は、必ずシンナー、ガソリンなどの有機溶剤や洗剤、化学雑巾などを使用する。

【 No. 9 】

鉛バッテリーの準定電圧充電法に関する記述として、**適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) 大きな電流（5時間率容量の値以下）で充電し、放電量の幾分かを補う充電方法である。
- (2) バッテリーの5時間率容量の1/10の電流で行う充電方法である。
- (3) 充電初期には大きな充電電流が流れるが、充電の進行に伴うバッテリー端子電圧の上昇と共に充電電流が減少していく特性をもった充電方法である。
- (4) 一定の電圧をバッテリーに与えて充電する充電方法である。

【 No. 10 】

鉛バッテリーの諸特性に関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) SAE（アメリカ）規格におけるコールドクランキング電流とは、満充電状態のバッテリーを -18°C で放電させ、30秒目に端子電圧が 7.2V になる放電電流をいう。
- (2) 5時間率容量とは、満充電したバッテリーを5時間率容量の $1/10$ の一定電流で電圧が 10.5V に降下するまで放電したときの容量をいう。
- (3) リザーブキャパシティとは、満充電したバッテリーを 25A の電流で放電させ、端子電圧が 10.5V に降下するまでの時間を測定し、この維持時間を「分」で表した値をいう。
- (4) バッテリーの容量とは、満充電されたバッテリーの端子電圧が所定の放電終止電圧まで放電する間に取り出すことのできる電気量をいう。

【 No. 11 】

ブラシレスオルタネータに関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

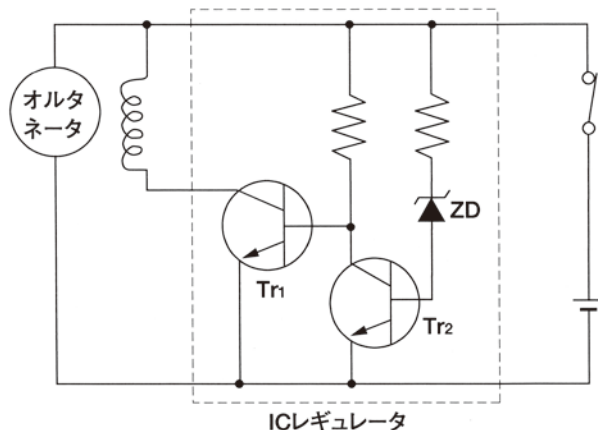
- (1) スタータコイルは回転しない。
- (2) ポールコアは回転しない。
- (3) フィールドコイルは回転しない。
- (4) ロータコアは回転する。

【 No. 12 】

図に示す充電装置のICレギュレータ回路に関する次の文章（イ）と（ロ）に当てはまるものとして、下の組み合わせのうち、**適切なもの**はどれか。

出力電圧が低い時は、ツェナダイオード（ZD）が（イ）ため、トランジスタ（Tr₁）が（ロ）となり、フィールド電流を流して出力電圧を上げている。

- | （イ） | （ロ） |
|-----------|-----|
| (1) 導通する | ON |
| (2) 導通する | OFF |
| (3) 導通しない | ON |
| (4) 導通しない | OFF |



【 No. 13 】

オルタネータのダイオードを用いた整流に関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) 中性点ダイオードを用いたオルタネータのレクティファイヤ（ダイオード）は、8個のダイオードで構成されている。
- (2) 交流の正負の両波を整流して直流にする半波整流と、正の部分だけを取り出す全波整流がある。
- (3) ステータコイルに発生した交流を直流に整流している。
- (4) 順方向には電流が良く流れ、逆方向には流れないダイオードの性質を利用している。

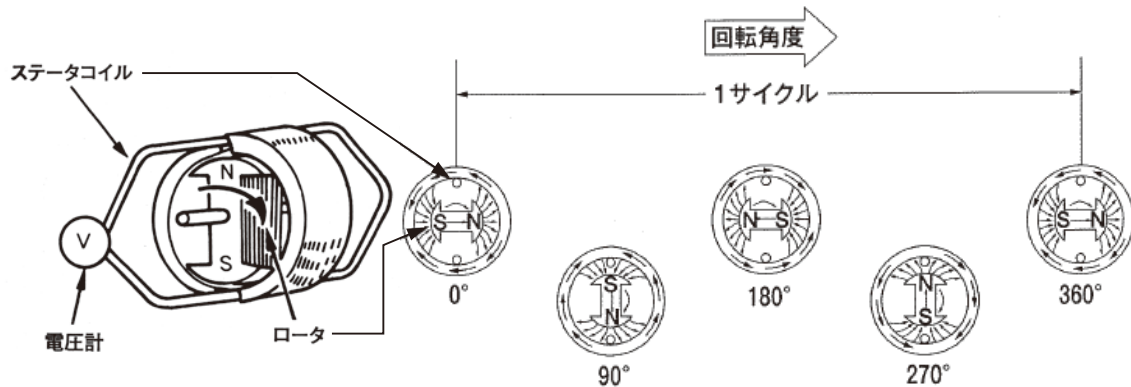
【 No. 14 】

オルタネータの分解点検にメガテスタを用いる部位として、**適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) ステータコイルとステータコア間の点検
- (2) ステータから出ている各相の引き出し線と中性点（N端子）間の点検
- (3) スリップリング間の点検
- (4) B端子とダイオード各端子間の点検

【 No. 15 】

オルタネータの単相交流に関する記述として、下図を参考に**適切なもの**は次のうちどれか。



- (1) 磁束変化の最も大きい 0° および 180° の点で、最大起電力が発生する。
- (2) 90° および 270° の点では、磁束変化が無いので起電力はゼロとなる。
- (3) 誘起する電力は、 90° ごとにコイル端子の極性が (+) および (-) に変化する。
- (4) 実車においては、起電力の大きさを一定に調整するにはフィールド電流の大きさを制御しなければならない。

【 No. 16 】

予熱装置に関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

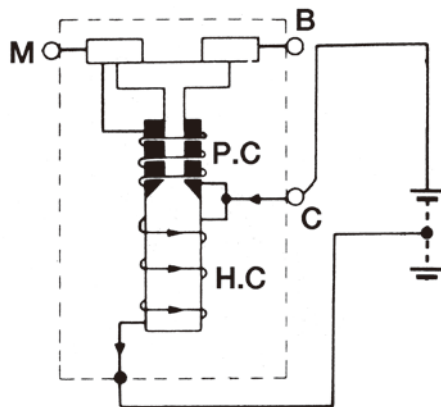
- (1) グロープラグ方式の予熱装置のうち、通常型は、バッテリー電圧をプラグに直接印加する。
- (2) グロープラグ方式の予熱装置のうち、急速予熱型は、プラグに直列接続された外部抵抗を介してバッテリー電圧を印加する。
- (3) グロープラグ方式の予熱装置のうち、自己温度制御型は、急速予熱方式に比べてグロー時間は短くなる。
- (4) インテークエアヒータ方式は、直接噴射式ディーゼルエンジンの予熱として用いられる。

【 No. 17 】

図に示すピニオンシフト型スタータのマグネットスイッチの点検に関する次の文章の（イ）と（ロ）に当てはまるものとして、下の組み合わせのうち、**適切なもの**はどれか。

マグネットスイッチの吸引保持の良否点検において、（イ）をC端子とボデー間に加えてプランジャを押し込んだ時、プランジャが保持されない原因として（ロ）の断線が考えられる。

（図）



※左図の各記号

B : バッテリからのメインケーブルを接続する端子

M : ヨークから出ているフィールドコイルのリード線を接続する端子

C : 始動スイッチからのリード線を接続する端子

P.C : プルインコイル

H.C : ホールディングコイル

（イ）

- (1) スタータ定格電圧
- (2) スタータ定格電圧
- (3) スタータ定格電圧の1/2の電圧
- (4) スタータ定格電圧の1/2の電圧

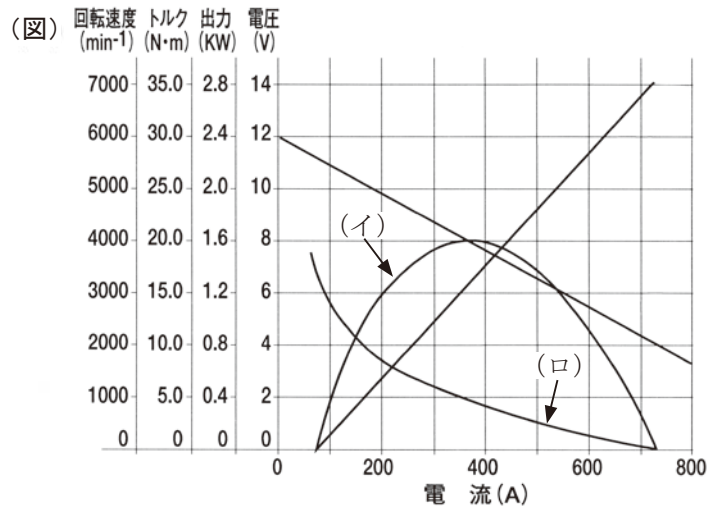
（ロ）

- ホールディングコイル
- プルインコイル
- ホールディングコイル
- プルインコイル

【 No. 18 】

図に示す直巻式モータのスタータ特性図の（イ）及び（ロ）が表す組み合わせとして、**適切なもの**は次のうちどれか。

- | | |
|----------|------|
| （イ） | （ロ） |
| (1) トルク | 電圧 |
| (2) 回転速度 | 出力 |
| (3) 電圧 | トルク |
| (4) 出力 | 回転速度 |



【 No. 19 】

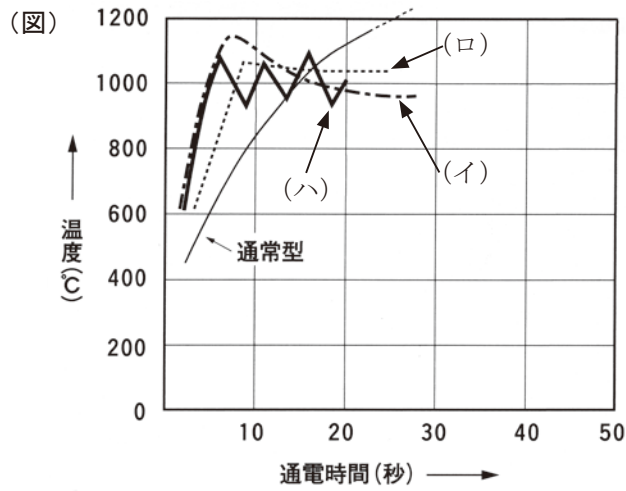
スタータの回転力の発生に関する次の文章の（イ）から（ハ）に当てはまるものとして、下の組み合わせのうち、**適切なもの**はどれか。

直流モータの原理は、フレミングの（イ）の法則によって説明でき、力の大きさは（ロ）と導体に流れる（ハ）に比例する。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| （イ） | （ロ） | （ハ） |
| (1) 左手 | 磁界の強さ | 電流の大きさ |
| (2) 左手 | 電流の大きさ | 電圧の高さ |
| (3) 右手 | 磁界の強さ | 電流の大きさ |
| (4) 右手 | 電流の大きさ | 電圧の高さ |

【 No. 20 】

図に示すグロープラグの温度上昇特性の（イ）～（ハ）が表す組み合わせとして、適切なものは次のうちどれか。

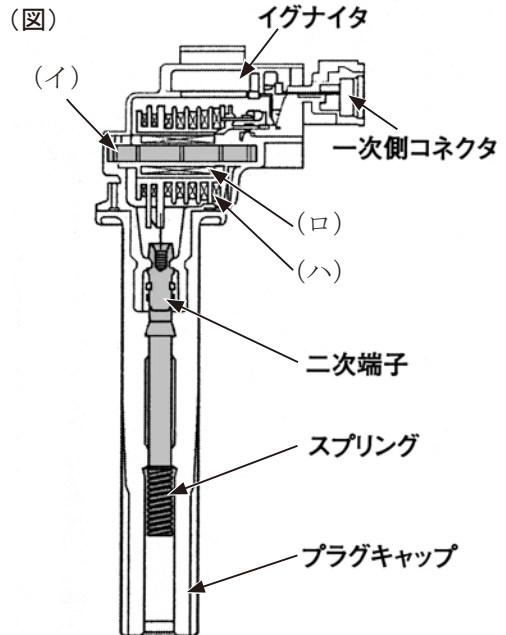


	(イ)	(ロ)	(ハ)
(1)	自己温度制御型 (シース型・外部抵抗有)	自己温度制御型 (セラミックス型・ 外部抵抗なし)	急速予熱型
(2)	自己温度制御型 (セラミックス型・ 外部抵抗なし)	自己温度制御型 (シース型・外部抵抗有)	急速予熱型
(3)	急速予熱型	自己温度制御型 (セラミックス型・ 外部抵抗なし)	自己温度制御型 (シース型・外部抵抗有)
(4)	急速予熱型	自己温度制御型 (シース型・外部抵抗有)	自己温度制御型 (セラミックス型・ 外部抵抗なし)

【 No. 21 】

図に示すスパークプラグ直付けコイルについて、(イ)～(ハ)に当てはまるものとして、下の組み合わせのうち、**適切なもの**はどれか。

- | | (イ) | (ロ) | (ハ) |
|-----|-------|-------|-------|
| (1) | 二次コイル | 一次コイル | コア |
| (2) | コア | 一次コイル | 二次コイル |
| (3) | コア | 二次コイル | 一次コイル |
| (4) | 一次コイル | コア | 二次コイル |



【 No. 22 】

点火装置のスパークプラグの種類に関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) 白金プラグは、一般のプラグに対して中心電極の先端が細くなっている。
- (2) 突き出しプラグは、火炎伝ば距離を短くし希薄混合気への着火性を向上させている。
- (3) 溝付きプラグは、接地電極または中心電極にU字型およびV字型の溝を設けたり、中心電極を細くしたりすることで、消炎作用を緩和し火炎核（火種の大きさ）が広がりやすく、着火性を良くしている。
- (4) イリジウムプラグには中心電極を極細化（直径0.7mm）し、接地電極にイリジウムチップを溶接して、飛火性と耐久性を向上させたものもある。

【 No. 23 】

ヘッドランプに関する記述として、**適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) レンズと反射鏡が一体になっており、ランプバルブが独立して後方から交換できるヘッドランプの事をシールドビーム型という。
- (2) 2灯式ヘッドランプは、1つのユニットに2つのフィラメントを設けており、すれ違い用フィラメントは反射鏡の焦点にあるので、すれ違い時の照明効率が良い。
- (3) 4灯式ヘッドランプのユニットには、走行用ビームだけを出す走行用ユニットとすれ違いビームと走行補助用のビームを出すすれ違いユニットがあり、識別のための刻印の2が走行用ユニットである。
- (4) ディスチャージヘッドランプは、ハロゲンランプと比べ光量2～3倍、寿命2倍、消費電力40%減であり、明るさの割に発熱が小さい。

【 No. 24 】

電気装置や配線の保護に関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) ヒューズブルリンクは、溶断電流が極めて大きいヒューズの種類で、ワイアタイプとカートリッジタイプがある。
- (2) サーキットブレーカは、装置の負荷が比較的大きい場合にヒューズの代わりに使われることがあり、その種類には、手動復帰型と自動復帰型がある。
- (3) ヒューズブルリンクは、ヒューズやサーキットブレーカと直列接続されることが多い。
- (4) ヒューズの可溶片は、銅とすずが用いられており、端子には亜鉛合金のメッキが施されている。

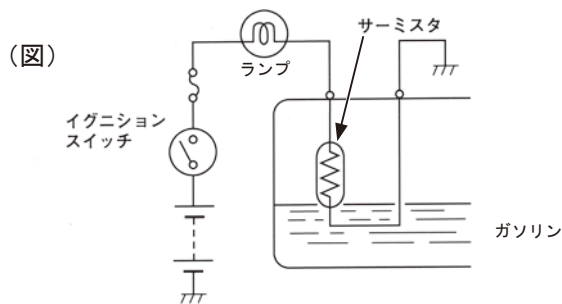
【 No. 25 】

保安装置のメータ（計器）に関する記述として、**適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) エンジンタコメータに表示されるエンジンの回転数はカムポジションセンサにより検出される。
- (2) オイルプレッシャインジケータは、走行中に油圧が規定値以上になるとランプを点灯して警告を与える。
- (3) 走行距離表示のトリップメータは、バッテリーを外しても消去されないメモリICへ保存される。
- (4) 交差コイルを用いているエンジンタコメータでは、マグネット式回転子の外側に2つのコイルを90°ずらして巻いてある。

【 No. 26 】

図に示すサーミスタ(負特性)燃料残量警告灯に関する次の文章の(イ)及び(ロ)に当てはまるものとして、下の組み合わせのうち、**適切なもの**はどれか。



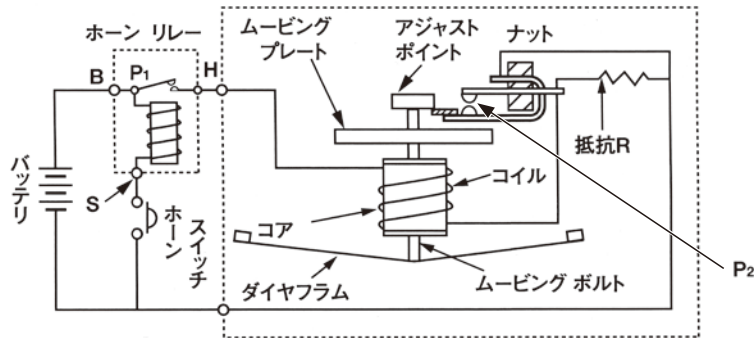
タンク内のガソリンが少なくなり、サーミスタがガソリンの外へ出ると、サーミスタに流れる電流によりサーミスタの温度が(イ)し、抵抗が(ロ)なるためランプは点灯する。

(イ) (ロ)

- (1) 低下 小さく
- (2) 低下 大きく
- (3) 上昇 小さく
- (4) 上昇 大きく

【 No. 27 】

図に示すホーン（警報器）に関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。



- (1) ポイントP₂ が閉じることでホーンコイルに電流が流れる。
- (2) 抵抗Rは、ポイントP₂の保護のために接続されている。
- (3) コアが磁化されると、ムービングプレートが吸引される。
- (4) ホーンスイッチを押すと、端子Sの電圧はバッテリー電圧となる。

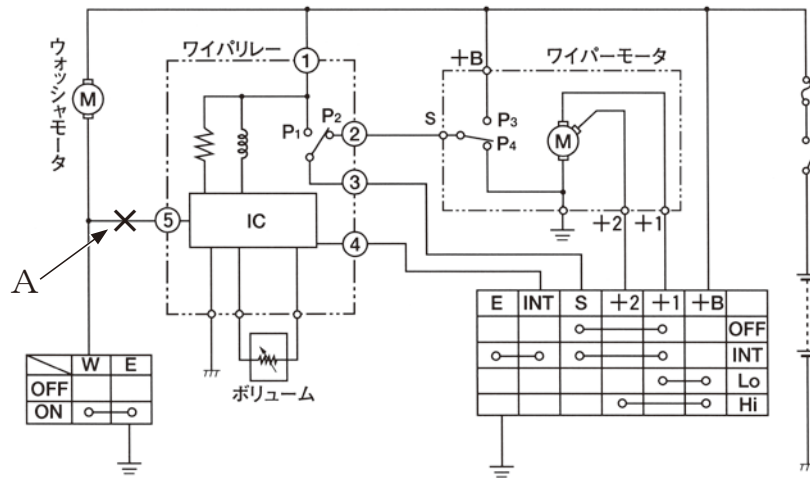
【 No. 28 】

保安装置のウィンドシールドワイパおよびウィンドシールドウォッシャに関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) 2段変速にするためにブラシを3個使用しているフェライト式ワイパモータは、低速用ブラシから70°ずれた位置に高速用ブラシを設けている。
- (2) ウィンドウォッシャのモータ&ポンプ作動時、ポンプハウジングに固定されたインペラへ洗浄液を圧送することにより、出口から洗浄液をノズルへ送り出す。
- (3) ワイパブレードの拭き能力は、リテーナ内のスプリングの力によるウィンドガラスの接触圧力とブレードゴム自体の形状および材質によって変わる。
- (4) リンク機構内蔵式ワイパは、リヤウィンドに採用される。

【 No. 29 】

図に示すワイパ回路において、Aの箇所が断線した場合の作動に関して、**不適切なもの**は次のうちどれか。



- (1) INTポジションでは、ワイパが間欠で作動する。
- (2) Hiポジションでは、ワイパが高速で作動する。
- (3) ウォッシャモータが作動しない。
- (4) ウォッシャ連動でワイパが作動しない。

【 No. 30 】

カーエアコンの故障診断に関する記述して、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) 高圧側の圧力が低すぎる原因として、コンプレッサの吐出弁の破損が考えられる。
- (2) 高圧側の圧力が高すぎる原因として、冷凍サイクルに空気の混入が考えられる。
- (3) 低圧側の圧力が高すぎる原因として、コンデンサフィンが目詰まりが考えられる。
- (4) 低圧側の圧力が低すぎる原因として、エキスパンションバルブの詰まりが考えられる。

【 No. 31 】

冷凍サイクルを構成する部品の中で、車室内から熱を吸収する役割をしている部品として、**適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) コンプレッサ
- (2) コンデンサ
- (3) エキスパンションバルブ
- (4) エバポレータ

【 No. 32 】

カーエアコンの制御に関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) 温度制御では、外気導入と内気循環の切り替えダンパをコントロールする。
- (2) 風量制御では、ブロアモータの回転速度を調整する。
- (3) アイドル回転速度制御では停車中にエアコンを運転するとき、強制的にエンジンのアイドル回転速度を高くしてコンプレッサを運転する。
- (4) モード切り替え制御では、冷房、暖房時の吹き出口の切り替えダンパをコントロールする。

【 No. 33 】

フロン回収・破壊の処理に関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) カーエアコンに使用されているCFC12等の特定フロンが空気中に放出されると、ほとんど分解されずに成層圏にまで達し、オゾン層を破壊する反応が連鎖的に起こる。
- (2) カーエアコンの修理を行う事業者は、フロン回収機を使用してフロン回収を行う必要がある。
- (3) フロンの回収・運搬・破壊に対する費用は自動車メーカーが負担する。
- (4) 一つの回収ボンベに、CFC12とHFC134aを混入しないようにしなければならない。

【 No. 34 】

エアコンディショナの整備に関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) ハライドトーチ式ガスリークディテクタは、CFC12とHFC134aの両方に使用できる。
- (2) ゲージマニホールドは、真空引きや冷媒充填の他に、トラブルシューティングにも使用する。
- (3) 真空引きの目的は、冷凍サイクル内の水分を蒸発させるために行う。
- (4) エアコンを切った直後、サイトグラスの冷媒が透明なままの場合、冷媒量は過充てんである。

【 No. 35 】

エンジンの電子制御燃料システムに関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) フューエルポンプ制御には、ポンプの駆動をON・OFFする制御に加え一部車両ではリレーによりレジスタを短絡することで2段階の流量制御をしているもの、トランジスタを使った流量制御をしているものがある。
- (2) パルセーションダンパは、燃料圧力変化によりバルブを開閉させて、インジェクタにかかる燃料圧力を制御している。最近ではポンプおよびフィルタとともにポンプモジュールとしてタンク内に設置されている。
- (3) フューエルポンプには、インライン式とインタンク式があるが、現在の主流は燃料タンク内に設置されるインタンク式である。
- (4) インジェクタの同時噴射方式は、必要とされる燃料を2回に分けて全シリンダに同時に噴射する方式でエンジン1回転につき1回噴射する。

【 No. 36 】

エンジンの電子制御システムに関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) 吸入空気量の調整は、スロットルボディやISCVで行い、吸入空気量検出はL方式の場合はMAPS、D方式の場合はエアフロメータを利用している。
- (2) エンジンECUは、各センサの信号により車両の状態などを検出し、点火タイミングを決めて、点火信号をイグナイタに送る。
- (3) 燃料はフューエルポンプによってインジェクタに圧送される。インジェクタにかかる圧力は、プレッシャレギュレータによって大気圧より324kPa高く保たれている。
- (4) エンジンECUは、各センサの信号により車両の状態を検出し、燃料噴射量を制御する。

【 No. 37 】

電子式点火時期制御に関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) 暖気進角補正は、冷却水温が低い時に運転性の向上のため、点火時期を進角させる。
- (2) 過渡期補正は、冷却水温 60℃以上、かつ急加速時にノッキングの防止のため、点火時期を遅角させる。
- (3) アイドル安定化補正は、アイドル回転の安定化のため、アイドル回転が低下したときは点火時期を進角し、アイドル回転数が上昇したときは点火時期を遅角させる。
- (4) フューエルカット復帰時補正は、ショック低減のため、点火時期を進角させる。

【 No. 38 】

「道路運送車両法」に照らし、次の文章の（イ）～（ハ）にあてはまるものとして、下の組み合わせのうち、**適切なもの**はどれか。

この法律は、道路運送車両に関し、所有権についての公証等を行い、並びに安全性の確保及び（イ）の防止その他の環境の保全並びに（ロ）についての技術の向上を図り、併せて自動車の（ハ）の健全な発達に資することにより、公共の福祉を増進することを目的とする。

（イ）	（ロ）	（ハ）
(1) 事故	整備	販売事業
(2) 公害	点検	整備事業
(3) 公害	整備	整備事業
(4) 事故	点検	販売事業

【 No. 39 】

「自動車点検基準」別表第 6（自家用乗用自動車等の定期点検基準）に照らし、2年ごとに実施する点検箇所として、**適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) 制動装置のホース及びパイプの「漏れ、損傷及び取付状態」
- (2) 電気装置の電気配線の「接続部の緩み及び損傷」
- (3) 原動機の潤滑装置の「油漏れ」
- (4) 原動機の冷却装置の「水漏れ」

【 No. 40 】

「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」に照らし、次の文章の（ ）にあてはまるものとして、**適切なもの**はどれか。

自動車（二輪自動車、側車付二輪自動車及び被牽引自動車を除く。）の前面ガラス等のうち前面ガラス及び側面ガラスのひずみ、可視光線の透過率等に関し、保安基準第29条第3項の告示で定める基準は、次の各号に掲げる基準とする。

- 一 透明で、運転者の視野を妨げるようなひずみのないものであること。
- 二 運転者が交通状況を確認するために必要な視野の範囲に係る部分における可視光線の透過率が（ ）%以上のものであること。

- (1) 85
- (2) 80
- (3) 75
- (4) 70

